

---

# 花子と太郎

西 美月

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

花子と太郎

### 【著者名】

西 美月

### 【Zコード】

N6104Z

### 【あらすじ】

26歳（ドS紳士）と16歳（意地つ張り少女）がお届けする、ほんわかラブストーリー。

「ウチに来ませんか」

男のこの一言から彼女の人生は一変する。

ある理由で家出中の彼女が転がり込んだ（？）のは天然腹黒男の家。

始まつた居候生活。

芽生えた恋心。

楽しい毎日。

…突然の別れ？

2人の秘密は盛り沢山。

エブリストアでも掲載中

## プロローグ

明日から「ゴールデンウイーク」が始まる。仕事だとうなだれる者、旅行だと浮足立つ者様々であるが、しかし、おそらく全ての人が、この日、これからの天候を嘆いていた。

降りしきる、雨。太陽は当然ながら、月さえも消えてなくなってしまったかのようだ。時間は21時を過ぎている。

そんな雨と闇の世界を、傘もささずに走っている1人の少女がいた。数十メートルおきに立つ街灯の明かりで、なんとかそこが東アジアに浮かぶ小さな島国、日本とのある住宅街であると分かる。彼女こそがこれから始まるこの物語りの主人公である。長く伸びた黒髪も、着ている制服も雨に濡れ、おまけに持ち物は何も無い。でも彼女は、構わず走る。跳ね返ってくる水も気にすることなく。その表情は決して楽しそうなものではない。その証拠に、時折彼女は不安そうに後ろを振り返る。

無我夢中で向かう先に待つ出会いが、自分の過去・現在・未来を大きく変化させるとは、まだ思いもしなかった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6104z/>

花子と太郎

2011年12月20日15時50分発行